テニュアトラック教員（中間評価・最終評価）審査結果報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 評価対象者所属・職名・氏名： |  |
| 審査委員会・委員長： |  |

Ⅰ．テニュアトラック教員に対する審査結果の報告

１．審査等の経緯

|  |
| --- |
| 例）  平成○○年○月○日に、○○に基づき学内委員○名（○○委員、・・・）、学外委員○名（○○委員、・・・）  による審査委員会が設置された。  平成○○年○月○日に○○テニュアトラック助教より、研究業績等報告書及び関係資料が提出され、  ○月○日～○月○日の間、審査委員による書面審査を実施した。  また、○月○日に審査員会を実施し、○○テニュアトラック助教から○○・・・について口頭発表の  後、質疑応答を行った。○○テニュアトラック助教の退室後、審査委員のみで審議を行い、テニュア評価基準に沿った評価が行われた。後日、委員長が評価結果等を取りまとめ、審査結果報告書を作成し、一部修正の上、各審査委員が承認した。 |

２．評価結果

（１）項目別の評価結果

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 1)研究内容 | 点 | 6)教育実績と成果 | 点 |
| 2)論文発表等 | 点 | 7)リーダーシップ | 点 |
| 3)学会発表等 | 点 | 8)将来性 | 点 |
| 4)外部資金の取得、取得のための努力 | 点 | 9)語学力 | 点 |
| 5)共同研究等 | 点 |  |  |

※評価結果の評点は5.0点を満点とする。

（２）コメント（評点の理由）

|  |
| --- |
| 1. 「（１）項目別の評価結果」に関するコメント（評点の理由）を、各項目（1）～（9）毎に記載して   ください。   1. テニュア審査（最終評価）の場合は、テニュアの可・否及びその理由を簡潔に記載してください。 |

Ⅱ．部局の支援体制（支援状況）に関する報告

|  |
| --- |
| 部局においてテニュアトラック教員に対してどのような支援を行ったか、また、支援体制が適切であったかを、実績に基づき以下の項目毎に記載してください。  ・メンターの配置及び指導　　・独立した研究スペースの付与　　・研究エフォートの確保  ・大学院教育への参加　　・その他研究費の配分等、PIとして活動するための支援 |